

作品を紹介し
てほしい

発表会をするの
で来てほしい

ボランティア
の参加を呼び
掛けたい



掲載記事を募集します！

広報ふじさとでは、広報手段を持っていない団体やサークル、町民のみなさんが行う文化・学習・スポーツ・まちづくりなどの様々な催しや活動を紹介します。

ぜひ、ご利用くださるようお知らせします。

●次回広報：2月26日発行号

●原稿締切日：2月12日（火）午後5時まで

【申込み・お問い合わせ先】

藤里町総務課総務係（広報担当）

☎ 79-2111 FAX 79-2293

みんなの掲示板

第41回 町民スキー大会 開催のお知らせ

【日 時】 平成31年2月3日（日）

開会式 午前10時

【場 所】 藤里町営スキー場

【対 象】 藤里町内の児童生徒、一般の方（町内スキークラブに登録している方）

【種 目】 アルペン競技

町子ども達の頑張りを応援しにきてください！

ベテラン選手も果敢にアタックします！

開会式後には宝探しもありますよ！

「教育長」ラム

あけまして おめでとうございます。

平成30年度12月定例議会に於きまして、小山初美議員から、3期目にあたり「教育長の理念と決意を伺う」とのご質問がありました。新しい年を迎えるにあたり新年の抱負として掲載させていただきます。

藤里小・中学校は、人数の少ない小さな学校です。で、立場の違うたくさんの人達と関わり、新たな「知」を生み出したり、町に新たな「価値」を見いだしながら、ふるさとをその手で創ろうとする子供を育てるためには、小学校・中学校の先生方の意識を一つの方向に向け、「義務教育学校」という新しいスタイルを選択した事が非常に有効であったと思っています。

町づくりへの参画という視点で再編していく「ふるさと教育」や、9年間の系統的な外国語教育を「町独自の教育の柱」として全面に出して、町が目指す教育を押し進めて行こうと思っています。英語教育の是非を問われる方もいらっしゃると思いますが、グローバル社会で活躍出来る人材を、国でも推奨していることからわかりかと思えますし、インターネットが普及しているように、教育も「時代に合った教育」が必要と考えます。また、真の国際人は自国の文化を学ぶべきと、国語教育の重要性がうたわれております。しかしながら、国語の読解力の低下が言われておりますことから、

幼少期からの、読み聞かせの重要性も感じておりますので、力を注ぎたいと思います。
・子ども達にとっては「学びたい学校」
・保護者にとっては「学ばせたい学校」
・教職員にとっては「働きがいのある学校」
・地域にとっては「なくてはならない学校」を目指しております。

現在は、これまでの知識中心の学力から子ども達が自分自身で考えるところにも、「他の人達と一緒に課題を解決する力」が求められるようになる「プログラミング教育」が進められております。「地域の未来を開くのも教育の力である」と言われておりますので、「未来への道しるべ」は、子ども達と共に生み出したいと思っています。

「義務教育学校」9年間で卒業した子ども達が、自分の得意分野を見つけ出し、「生きる力」を身につけ、どのような環境にもかかわらず、逞しい子供に成長して欲しいと願い、そのような児童生徒の育成を目指します。

現在の小学校の教育目標は、「生きる力で 未来を創る 藤里の子」の育成、中学校の教育目標は「知・徳・体を耕し、生きる力を身に付けた生徒の育成」となっており、独自の「藤里スタイル」の確立を目指して進めて参る所存でございます。

（教育長 浅利 美津子）